

2022年3月24日  
三井化学株式会社  
日本電気株式会社  
アビームコンサルティング株式会社

## **三井化学、NEC・アビームコンサルティングと共に** **企業変革に向けた DX 人材育成プラン及び研修コンテンツを策定** **～2025 年度までに 165 名の DX 専門人材育成を目指す～**

三井化学株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本 修、以下、三井化学)は、DX 推進に必要なデジタル人材育成に取り組む日本電気株式会社(本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：森田 隆之、以下、NEC)およびデジタル人材を活用した企業の DX 推進において実績を持つアビームコンサルティング株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鴨居 達哉、以下、アビームコンサルティング)の協力を得て、企業変革(CX：Corporate Transformation)実現に向けた DX 人材育成プランを策定し、それに基づいた三井化学独自の化学業界に特化した研修コンテンツを作成しました。三井化学は、2025 年度までに専門人材 165 名の社内育成を目指します。

三井化学は、長期経営計画「VISION2030」の達成に向けてデータ活用の内製化を通じた CX に取り組んでおり、CX 実現に向けた基本戦略の 1 つに全社員のデジタルリテラシーの向上を掲げ、本件をはじめ、より一層データドリブンな組織・風土への変革を推進しています。

### **【三井化学の DX 人材育成プランについて】**

三井化学は、全社員のデジタルリテラシー向上のため、レベル 0 から 3 の 4 段階の DX 人材レベルを定義し、レベル毎に習得すべきスキルに基づく人材育成プランを作成しました。レベル 0 は 2021 年度に役員を含む 10,000 人の受講が完了、2022 年度は営業部門やマーケティング部門などに所属する約 1,000 人がレベル 1 の研修を受講し、データ分析に関する基本的な知識などを習得します。また、レベル 1 の教育を受講した社員の中から、レベル 2、3 へと進む人材を選出し、専門人材として自らデータを活用し課題解決に導くデータサイエンティストの社内育成を目指します。

レベル	DX人材要件	主な学習内容	受講人数	実施時期
Lv3	高度な分析技術を用い、組織全体の課題解決に向けて取り組むことができる	・データ分析プロセス構築 ・分析実践	計画中	2023年度～
Lv2	上位者による確認を前提に、独力でデータ分析を実行できる	・機械学習高度アルゴリズム理解 ・業務テーマを用いた課題解決演習	計画中	2023年度～
Lv1	上位者の指示に基づいてデータ分析を実行できる	・機械学習基礎アルゴリズム理解 ・分析ツールを使用した分析演習	1,000人	2022年度～
Lv0	データ活用の重要性を理解できる	・DX概要とDX事例 ・AI・データ活用の基礎知識	10,000人 (役員含む)	2021年度 (完了)

### DX 人材レベルの定義及び育成プラン

#### 【三井化学の研修コンテンツについて】

三井化学の研修コンテンツレベル 0 及びレベル 1 は、役員及びバックオフィスメンバーを含む多数の従業員を対象に、幅広いデータアナリティクススキルの定着を目的としています。そのため、一般的なデータサイエンティスト育成用の研修コンテンツではなく、化学業界の特性や三井化学の業務を想定した独自の教材を作成し、修了後の認定試験を設けることで、スキルの定着化を促進していきます。なお、教材の作成にあたり、業務部門が最低限の機械学習の知識で実践的に分析を行うことを目標として、NEC の「DX 人材育成サービス」(注 1) のコンセプト及びアビームコンサルティングの「ABeam DX Framework」(注 2) を一部活用しました。

またレベル 1 研修では、三井化学の業務を想定したユースケースに基づき、データ分析を自動で行う「dotData」(注 3)を活用したコンテンツを盛り込むことで、ロールプレイングを通じた分析演習による実践的な機械学習スキルの習得を目指します。

レベル 2 研修では DX 推進に必要なデジタル人材育成を支援する「NEC アカデミー for DX」(注 4)の一部活用を予定しています。

## 【各社コメント】

三井化学は DX 戦略の一つとして「デジタルリテラシーの向上」を掲げ、自社固有の要求を満たす独自の DX 教育プログラムを内製・構築しました。化学業界の豊富なユースケース演習を含む当カリキュラムの導入により、データサイエンティスト・エキスパート集団の迅速な育成を実行し、データドリブンな企業へと変革をしております。

三井化学 デジタルトランスフォーメーション推進室 担当執行役員 三瓶雅夫

三井化学様の DX 人材育成プランおよびコンテンツ策定に、AI ソフトウェア「dotData」を活用した NEC の「DX 人材育成サービス」が貢献できることを大変うれしく思います。これからも「NEC アカデミー for DX」など NEC が持つノウハウ・知見を最大限に活かし、三井化学様のデータドリブンな組織・風土への変革をトータルで支援させていただくとともに、業種・業界を問わず、業務に精通するビジネス部門の DX 人材育成に貢献していきたいと考えています。

NEC エグゼクティブ・ディレクター 森英人

アビームコンサルティングはこれまで、あらゆる業種・業界のお客様に対しコンサルティングサービスを提供し培った経験と、デジタルテクノロジーへの深い知見の提供を通じ、様々な企業や組織の変革を支援してきました。その実績とケイパビリティに、NEC が持つ先進的な ICT 技術を組み合わせることで、三井化学様が取り組まれる DX 人材育成に関するプロジェクトをリードし、同社の変革に貢献していきたいと考えています。

アビームコンサルティング 代表取締役副社長 山田貴博

以上

(注 1)DX 人材育成サービス

<https://jpn.nec.com/solution/dotdata/service/>

(注 2) ABeam DX Framework

[https://www.abeam.com/jp/dx\\_strategy/ja/](https://www.abeam.com/jp/dx_strategy/ja/)

(注 3)dotData

<https://jpn.nec.com/solution/dotdata/>

(注 4) NEC アカデミー for DX

<https://jpn.nec.com/dx/nec-academy/index.html>

**<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>**

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

電話：03-6253-2100

問い合わせフォーム：[https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc\\_pr\\_csr\\_ja](https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)

NEC データドリブン DX 事業部

E-Mail：[contactus@dotdata.jp.nec.com](mailto:contactus@dotdata.jp.nec.com)

アビームコンサルティング株式会社

E-Mail：[mtakesada@abeam.com](mailto:mtakesada@abeam.com)

**<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>**

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

電話：03-6253-2100

問い合わせフォーム：[https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc\\_pr\\_csr\\_ja](https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)

NEC コーポレートコミュニケーション本部 広報室 林

電話：080-9973-1906

E-Mail：[press@news.jp.nec.com](mailto:press@news.jp.nec.com)

アビームコンサルティング株式会社 コーポレート・コミュニケーションユニット 上原

電話：080-9207-4247

E-Mail：[yauehara@abeam.com](mailto:yauehara@abeam.com)